

松江市ガス局のCO2削減量の実績について（令和6年度）

松江市ガス局はカーボンオフセット都市ガスの自家使用によりCO₂を**91.5トン**削減しました。
（令和6年度実績）



91.5 t

10,400本分^{※1}
削減

1,871缶分^{※2}
削減

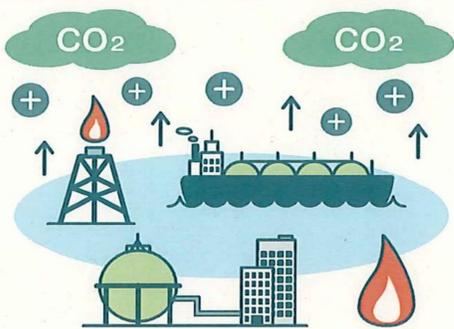
※1 40年生杉1本あたりCO₂吸収量を8.8kgとした場合：林野庁HP「森林はどのぐらいの量の二酸化炭素を吸収しているの？」より
※2 A重油CO₂排出係数=2.71kg-CO₂/L、18L缶の場合

カーボンオフセット都市ガスとは

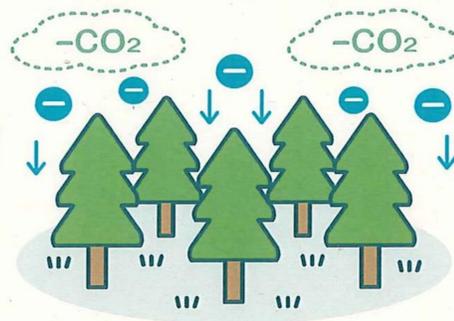
CO₂±0（ゼロ）のエネルギー

松江市ガス局は、未来のために「カーボンオフセット都市ガス」を選択します。

+ 天然ガスの採掘から燃焼で排出されるCO₂



- 森林保全・植林等で吸収されるCO₂



排出と吸収の埋め合わせで CO₂ 実質ゼロ

カーボンオフセット都市ガス

都市ガスの主な原料である天然ガスは環境負荷が小さいクリーンエネルギー。特に石油・石炭と比較した場合、燃焼時に於いて、地球温暖化の原因の一つであるCO₂の排出量や酸性雨の原因となる窒素酸化物の排出量も少なく、硫黄酸化物は全く排出されません。災害時も供給が途絶えにくく、レジリエンスの観点でも優位性のあるエネルギーです。

そんな天然ガスも採掘から輸送、ガス機器に至るまでにはCO₂が発生します。そこで、発生する全てのCO₂を森林整備などの環境保全活動で吸収し埋め合わせることで、地球規模ではCO₂が発生しないとみなされるのが「カーボンオフセット都市ガス」。温室効果ガスであるCO₂の削減や排出抑制に加え、森林を整備する現地での雇用創出や生物多様性の保護にもつながります。

※松江市ガス局は、都市ガス製造設備ならびに事務所ガス空調などに「カーボンオフセット都市ガス」を利用しています。